

一般競争入札仕様書等に関する回答書

令和 6 年 7 月 1 6 日

福島県環境創造センター所長 青木 浩司

委託業務の名称	令和 6 年度河川における放射性セシウムの移行状況観測事業に係る放射性核種濃度分析業務（その 1）
入札担当部署	福島県環境創造センター研究部
公 告 日	令和 6 年 7 月 8 日

質問事項	<p>本業務の業務委託契約書（案）第三条に関して、業務の一部（主たる部分を除く）を再委託して対応する場合に、再委託を行う業務の範囲に制約・制限があれば回答されたい。</p> <p>また、業務の一部（主たる部分を除く）でいう主たる部分とは、業務における計画立案、遂行管理、分析手法決定及び技術管理で良いか。</p>
回 答	<p>本業務の業務委託契約書（案）第 3 条で示す「業務の主たる部分」とは、貴社で例示した「業務における計画立案、遂行管理、分析手法決定及び技術管理」を含み、その他の業務については協議により決定することとします。</p> <p>このため、再委託を申請される場合は、再委託の内容に関する契約内容及び契約金額がわかる書類を添付してください。</p> <p>なお、再委託に係る契約金額が本業務の契約金額に対して著しく高い割合となる等、業務の主たる部分にあたりと認められる場合は、契約後であっても再委託を認めないことがあります。</p> <p>おって、測定に係る再委託を申請される場合は、再委託先が「ゲルマニウム半導体検出器を用いた放射能測定に関して、ISO 17025に基づく認定を有する」ことを確認できる認定証の写しを添付してください。</p>
備 考	

一般競争入札仕様書等に関する回答書

令和6年7月16日

福島県環境創造センター所長 青木 浩司

委託業務の名称	令和6年度河川における放射性セシウムの移行状況観測事業に係る放射性核種濃度分析業務（その1）
入札担当部署	福島県環境創造センター研究部
公 告 日	令和6年7月8日

質問事項	5. 委託業務内容（1）イ 測定検体数の量 （ア）メンブレンろ紙試料：144検体 （イ）AMP試料：144検体 と検体数のみ記載されてますが、具体的な試料の送付時期及び検体数の詳細（予定）を教えてください。
回 答	試料の送付時期については、（ア）、（イ）のいずれについても、 ・ 契約締結後速やかに：72検体 ・ 令和6年9～10月ごろ：36検体 ・ 令和6年12月～令和7年1月ごろ：36検体 （計：144検体） を予定しております。
備 考	